

令和7年度 指定管理者制度導入施設の管理運営業務の年度評価

施設名	豊中市立青少年自然の家	
所管部(局)課名	教育委員会事務局 社会教育課	問合せ 06-6858-2582
指定管理者	特定非営利活動法人豊中市青少年野外活動協会	問合せ 072-734-0301
事業期間	令和7年4月1日 ～ 令和8年3月31日	
指定管理者の状況	1. 平成17年10月21日 2. — 3. 常勤職員3人、非常勤職員6人、サポートスタッフ10人、セキュリティスタッフ6人、キャンプカウンセラー60人、アルバイト1人(繁忙期の利用対応補助) 4. 豊中市服部西町2丁目14番17号 5. 豊中市青少年野外活動協会は昭和40年に設立。青少年自然の家とは、野外活動センター・少年自然の家の整備計画段階から参画。ホームグラウンドとして、キャンプ等の行事運営及び市主催事業やフィールド整備に協力。平成17年にNPO法人格を取得。平成18～21年度まで、市から運営を受託。平成22年度～平成26年度、平成27年度～令和元年度、令和2年度、さらに令和3年度からも、指定管理者として施設の運営にあたり多彩な取組みを展開。	
1. 設立年 2. 基本財産(資本金) 3. 従業員数 4. 所在地 5. 関連施設・業務の管理実績について施設・業務名や実施年数		

1 事業達成度

(1)管理運営		
	令和7年度	令和6年度
① 施設の運営業務 (開館時間及び休館日)	休所日 ・毎週月・火曜日(学校夏季休業日・春季休業日を除く) ・12月29日～翌年1月3日まで ・冬季期間(1・2月) 利用時間 ・宿泊する場合は、使用を開始する日の午前9時30分から使用を終了する日の午後4時まで(条例別表第1に掲げる宿泊室及びテントについては、使用を開始する日の午後3時から使用を終了する日の午後2時まで) ・宿泊しない場合は、午前9時30分から午後4時まで	休所日 ・毎週月・火曜日(学校夏季休業日・春季休業日を除く) ・12月29日～翌年1月3日まで ・冬季期間(1・2月) 利用時間 ・宿泊する場合は、使用を開始する日の午前9時30分から使用を終了する日の午後4時まで(条例別表第1に掲げる宿泊室及びテントについては、使用を開始する日の午後3時から使用を終了する日の午後2時まで) ・宿泊しない場合は、午前9時30分から午後4時まで
② 施設の維持管理業務	・各施設及び付属設備の維持管理及び修繕 ・施設の清掃、警備 ・施設の食堂運営	・各施設及び付属設備の維持管理及び修繕 ・施設の清掃、警備 ・施設の食堂運営
(2)事業運営		
① 事業内容	・利用者対応 ・主催事業実施 ・民間企業コラボ事業・自主事業実施 ・指導者育成事業 ・施設整備 ・SNSや出前講座による情報発信	・利用者対応 ・主催事業実施 ・民間企業コラボ事業・自主事業実施 ・指導者育成事業 ・施設整備 ・SNSや出前講座による情報発信
② 実施状況	・延べ利用者数 14,344 人※主催事業参加数含む ・施設の利用率 30.9% ・主催事業実施数 17事業 ・主催事業参加数 1,710人	・延べ利用者数 13,926 人※主催事業参加数含む ・施設の利用率 33.5% ・主催事業実施数 17事業 ・主催事業参加数 1,787人

③ 事業目的の達成	・民間企業とのコラボ事業において、地元民間企業と連携し、タイルアートの作品や能勢町内外からの体験ブースの出展など、新たな利用者層の獲得に向けた取組みがみられる。 ・主催事業の実施や、学校への個別プログラム案内を作成するとともに、イベント出店・出前講座・SNSでの発信などを積極的に行い、新規利用者獲得のため知名度の向上を図った。	・コラボ事業において、マス釣りなど、地元の民間事業者と連携事業を実施し、新たな利用者層の獲得に向けた取組みが見られる。 ・ホームページに掲載しているブログやSNS、Xを利用して、わっばるの自然や、主催事業の案内や報告、施設に関する情報等を発信するとともに、週末で利用の少ない日には、家族対象のプログラムを提供し、魅力発信と利用者の拡充に努めた。
【3】指定管理業務における収支状況	単位:千円	単位:千円
(収入)	指定管理料38,000 主催事業参加費収入5,243 利用料収入6,226 シーツ利用料収入989 その他物販収入2,994 計 53,452	指定管理料38,000 主催事業参加費収入5,768 利用料収入6,429 シーツ利用料収入1,037 その他物販収入2,270 計 53,503
(支出)	人件費 24,350 燃料費 757 光熱水費 2,956 修繕費 3,012 保険料 152 委託費 9,240 主催事業運営費(育成費含) 5,379 運営事務費 1,926 一般管理費 1,871 公課費 2,366 減価償却費320 予備費 1,122 計 53,451	人件費 24,760 燃料費 752 光熱水費 2,878 修繕費 3,027 保険料 92 委託費 9,424 主催事業運営費(育成費含) 5,747 運営事務費 2,340 一般管理費 1,224 公課費 2,630 減価償却費107 予備費 524 計 53,505

2 利用者満足度

	令和7年度	令和6年度
① アンケート調査等の実施状況 (実施日) (アンケート対象)(回答者数)	令和7年4月～令和8年3月 回答団体数 232団体	令和6年4月～令和7年3月 回答団体数 264団体
設問内容と回答 (満足度率)	・利用満足度 大変良かった74.1% 良かった23.7% 計97.8% ・良かった点(複数回答)スタッフ対応 64.6% 施設・設備 48.4% 食事 35.4% 指導プログラム 9.9% 交通5.4% ・良くなかった点(複数回答)施設・設備 43.3% 交通33.3% スタッフ対応3.3% 食事13.3% その他6.7%(公共交通機関の本数が少ない。施設やトイレが古い。洋式トイレの希望) ・施設を知った方法 既利用者70.9% インターネット検索10.8% 知り合いから9.0%	・利用満足度 大変良かった67.4% 良かった28.8% 計96.2% ・良かった点(複数回答)スタッフ対応 60.6% 施設・設備 51.5% 食事 30.7% 指導プログラム 13.3% 交通7.2% ・良くなかった点(複数回答)施設・設備 50.0% 交通28.6% スタッフ対応9.5% 食事4.8% その他7.1%(公共交通機関の選択肢少ない。ホームの空調機能・洋式トイレの希望) ・施設を知った方法 既利用者56.1% インターネット検索18.9% 知り合いから9.5%
② 苦情対応実績	なし	食事と撮影に関する苦情が2件あった。
③ 利用者満足度向上への取り組み	1. 全利用団体にアンケート調査の協力依頼 2. 計画的な施設補修・修繕の実施 3. スタッフ育成研修の拡充 4. 新たなプログラムの開発(地元の野菜を使った食育体験、地元の企業・団体との教育文化事業など) 5. 子ども料金の無料化(市内及び能勢町) 6. クレジットカード、QRコードでの決済 7. スタッフのサポート体制の充実 8. 市内小・中学校への学校訪問	1. 全利用団体にアンケート調査の協力依頼 2. 計画的な施設補修・修繕の実施 3. スタッフ育成研修の拡充 4. 新たなプログラムの開発(ひとり親家族向け、民間企業とのコラボ事業、タイルアート作品の制作など) 5. 子ども料金の無料化(市内及び能勢町) 6. クレジットカード、QRコードでの決済

3 その他

	令和7年度	令和6年度
① 個人情報保護の対応状況	個人情報保護管理責任者を設置し、適正に管理するとともに、職員の指導監督をしている。	インターネット上での申込みにおいて、個人情報流失のおそれが1件あった。
② 情報公開実施状況	市に準じて対応している。	市に準じて対応している。
③ 緊急時等への対応状況	野外で起こりうる事故・けが・病気の予防と対処、猛暑・豪雨・台風・地震等の自然災害に対する取り組み、SNS発信時の注意点や川の利用対応について、それぞれのマニュアルを作成して、避難訓練等を行うとともに、スタッフ間で情報共有した。	野外で起こりうる事故・けが・病気の予防と対処、猛暑・豪雨・台風・地震等の自然災害に対する取り組み、SNS発信時の注意点や川の利用対応について、それぞれのマニュアルを作成して、スタッフ間で情報共有した。